

－ 台付ワイヤーは吊り作業には使用出来ません －

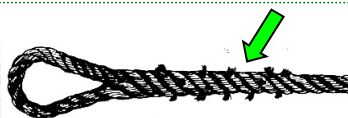
ワイヤーには玉掛け用と台付け用がありますが、当然用途が異なります
台付けは太さは同じでも、編みこみ部分の強度が低く設定されています
台付けワイヤーは吊り作業に使用することはできません。

玉掛けワイヤー：吊り上げ作業用 **台付けワイヤー：緊結固定用**

間違っ使用しないために見分ける方法を知ってください

見た目は殆ど一緒がわかりにくいのですが、下記の特徴で見分けてください。

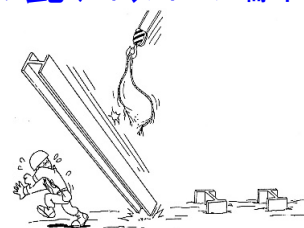
玉掛けワイヤー：
編みこみ部分の
ひげが 12本



台付けワイヤー：
編みこみ部分の
ひげが 6本



写真はいずれも「台付ワイヤー」です、編みこみ部分の髭(ストランドの端末)の状態を参考にしてください
(右の写真のワイヤーは錆の面でも使用禁止です)



新発田建設の安全ルール

- §. 現場で使用するワイヤーは持ち込み時に当社の担当者による点検を受けてください
使用に適したワイヤーであれば月例点検の識別用テープ(色付きビニールテープ)を
編みこみ部分に巻いて管理を致します。
- また、圧縮止めのワイヤーについては区別無く**全て玉掛け用**として使用できます。
但し、カシメ部分に製造者の刻印が無いものは**規格外品**ですので使用禁止と致します。